

曾於市立図書館本館（末吉） ☎ 0986-28-8051 曾於市立図書館大隅分館 ☎ 099-482-2410

曾於市立図書館財部分館 ☎ 0986-72-1111（内線 3440）

図書館の情報はホームページからも ♪ <http://soocity-library.jp>

新着本のお知らせ

本館（末吉）

【一般書】

『地に滾る』

あさの あつこ

『赤い風』

梶 よう子

【児童書】

『ミツバチのはなし』 ヴォイチェフ・グライコフスキ

さやま しょうこ

【絵本】

『からっぽマヨネーズ』

ねじめ 正一

『ごろりんたまねぎ』

いわさ ゆうこ



一般

『天才はあきらめた』
山里 亮太

児童

『十年屋』
廣嶋 玲子

大隅

【一般書】

『罪びとの手』

天祢 涼

『やさしさにつまれる小さな物語』『小さな親切』 運動本部編

【児童書】

『メロンに付いていた手紙』

本田 有明

『5億年後に意外な結末』

菅原 そうた

【絵本】

『いっしょにするよ』

風木 一人

『でんでらの』

柳田 国男



一般

『しなない。』
群 ようこ

絵本

『この計画はひみつです』
ジョナ・ウィンター

財部

【一般書】

『ありえないほどうるさいオルゴール店』

瀧羽 麻子

『医師が発見した認知症バイバイ体操』

浜崎 清利

【児童書】

『ハーブ魔女とふしぎなかぎ』

あんびる やすこ

『楽しい動物化石』

土屋 健

【絵本】

『おばけのかくれんぼべんとう』

木坂 涼

『みえるとかみえないとか』

ヨシタケ シンスケ



一般

『雨降る森の犬』
馳 星周

絵本

『まいごのたまご』
アレックス・ラティマー

9月のおはなし会 ご案内

休館日 毎週月曜日・第3水曜日

毎月23日は10冊貸出！

本館（末吉）

「ちゃいはな」絵本の読み聞かせや手あそび歌
毎週土曜日（1,8,15,22,29日）午後2時から

「おひぎでよんで」

26日（水）午前11時から

「夢劇場」折り紙とおはなし

23日（日）午後2時から

大隅

「トトロ」折り紙とおはなし

9日（日）午後2時から

財部

「祝子（はふりこ）」

29日（土）午前11時から



この本は、アイルランドの作家が書いたとても不思議な本です。題名のダレン・シャンは作者本人の名前で、親友を命がけで救う感動の物語です。

この物語の中に自分を重ね合わせて書かれています。特に初めのところが印象的で、「これから話すことは一つ残らず本当に起きたことだ」というインパクトの強いことが書かれています。ハラハラドキドキの冒険物語です。興味のある方はぜひ読んでください。

『ダレン・シャン』
ダレン・シャン大隅中学校 3年
岩崎 凱聖さんとっておきの本、
教えます。

曾於文藝

うたごよみ

題 字

末吉文化協会会員 瀬戸口 淳民氏

俳句

末吉俳句会

滴りを宿りとしてや黒揚羽

池田 安起徒

昨日までの雨も加えて滴れり

泊 康

滝音の咆哮森の鼓動かな

前原 梯子

大陽俳句会

晩涼や静寂に響く堰の音

福村 よう子

蟻の列躊躇いがちに歩を合わす

逆瀬川 節子

夕間暮れ葦簀の先の雨しきり

岩重 みどり

はてさてと何故ここにゐる昼寝寛

大川 満

短歌

末吉短歌会

何ならば何々ならば限りなし

仮想空間に遊ぶゆふぐれ

長倉 佳津子

守りたきものより解放されしかな
記憶とけゆく媼の笑顔

森岡 ちどり

海の青空の青にも染まりしや

水無月の森にジャカラランダ散る

宝蔵 弘二

大陽短歌会

あおあおと苗の伸びたる青田なり

福元 たき子

天空めざし命のかぎり

回復が人より早いと医師の言う

病窓の陽のまぶしく映えて

伊勢 タミ子

十字路の雨のあじさい一瞬を

ミラーにうつすあふるるほどに

竹内 娃子

財部短歌会

けきよけきよとけさも陽気なうぐひすの

歌に押されて始動するなり

杉村 リカ

豪州で亡妹と愛でたるジャカラランダ

いま友と愛つ南郷の道の駅

井上 澄子

朝夕に見る菜園の桃太郎

一本の苗には芽生えぬ花が

児玉 次雄

薩摩狂句

にがごい会末吉支部

冬や辛ん 夏ちや良加減の

隙間風 鈴木 一泉

豊作が 台風で被害

齒痒こつ 浜田 一好

婆も時にや 凄い台風を

吹っ散らけ 桐野 奈世

突風で 真つ先き鬢れ

手がいたつ 古川 一幹

大陽薩摩狂句会

ダイケアい 稀けんな赤け

紅ぬ差つ 小倉 りんりん

内気じやいが 稀けんな女房け

叱れかかつ 新屋 涼子

ホールイン ワンに祝じやち

焼酎を買つ 新名 武士

自分が屋敷 繁茂い草取い

苛されつ 津留 群志